

内分泌・代謝内科



診療部長・診療科長
田上 哲也

専門医資格等 日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医・指導医、近畿支部評議員
日本内分泌学会 内分泌代謝科(内科)専門医・指導医・教育責任者、
評議員
日本甲状腺学会 専門医、評議員、理事
厚生労働省 臨床研修指導医
京都大学医学部 臨床教授・講師
京都大学 医学博士

専門分野 内科、内分泌・代謝
得意疾患 内分泌・代謝疾患、甲状腺疾患

□ スタッフ

令和元年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医師	立木 美香	日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医 日本内分泌学会 内分泌代謝科(内科)専門医・指導医 日本高血圧学会 専門医 臨床研修指導医 東京女子医科大学 医学博士 日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医	内科 内分泌・代謝	高血圧・副腎疾患
医師	難波 多挙	日本内科学会 認定内科医 日本内分泌学会 内分泌代謝(内科)専門医 米国心臓協会 AHAフェロー 臨床研修指導医 ミシガン大学医学部 リサーチ・アシスタント・プロフェッサー	内科 内分泌・代謝	内分泌疾患、副腎疾患
医師	石原 裕己	日本内科学会 認定医	内科 内分泌・代謝	内分泌疾患
専修医	兼子 大輝	日本内科学会 認定医	内科 内分泌・代謝	内分泌疾患
レジデント	廣嶋 佳歩	日本内科学会 認定医	内科 内分泌・代謝	内分泌疾患

□ 診療科の特徴

施設認定等	日本内分泌学会研修施設 日本甲状腺学会認定施設 日本高血圧学会認定施設
-------	---

- 内分泌代謝疾患とは「ホルモンの乱れに起因する病気」を総称するものです。下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎、性ホルモンの異常をきたす疾患の他、内分泌疾患を疑う必要のある、高血圧、糖尿病、肥満、高脂血症などの生活習慣病、電解質異常、骨粗鬆症なども対象としており、糖尿病センターと連携して治療にあたっています。

- 地域における内分泌代謝疾患の専門診療を担っており、1999年には内分泌代謝性疾患に関する高度専門医療施設（準ナショナルセンター）として国の指定を受けています。全国の内分泌・代謝疾患の「専門医療施設」と内分泌・代謝疾患ネットワークを構築しています。また、日本内分泌学会認定教育施設および日本甲状腺学会認定専門医施設に認定されています。
- 診療のモットー
 1. 内分泌代謝疾患に関する、良質で高水準の医療を提供しています。
 2. 満足のいく十分な説明を行い、安心できる医療を提供しています。
 3. 十分な診療情報提供と逆紹介により、病診連携を促進しています。

□ 主な対象疾患

● 下垂体疾患

下垂体インシデンタローマ：脳ドックなど、CTやMRIで偶然見つかった下垂体腫瘍の機能評価をします。

下垂体機能亢進症：先端巨大症（アクロメガリー）、クッシング病（下垂体性クッシング症候群）、プロラクチン産生下垂体腫瘍（プロラクチノーマ）、TSH産生下垂体腫瘍（中枢性甲状腺機能亢進症）などです。糖尿病や肥満、不順月経の原因になります。

下垂体機能低下症：シーハン症候群（出産後下垂体機能低下症）などの汎下垂体機能低下症、ACTH単独欠損症（下垂体性副腎不全）、成長ホルモン分泌不全症、リンパ球性下垂体炎、中枢性尿崩症などがあります。無月経や低身長、低血圧・低血糖、口渇・多飲・多尿などが主徴候となります。小児科からのトランジション（引き継ぎ治療）も大切です。

● 甲状腺疾患

甲状腺腫：学校検診や人間ドックなどで指摘された甲状腺腫の評価をします。

甲状腺インシデンタローマ：頸動脈エコーなどで偶然見つかった甲状腺腫瘍の良性・悪性の判定をします。甲状腺機能亢進症：バセドウ病のほか、プランマー病（機能性結節）、妊娠性甲状腺機能亢進症があります。眼球突出や心房細動がきっかけで見つかることもあります。振戦や筋力低下の原因にもなります。コントロール不良のバセドウ病にはアイソトープ治療（¹³¹I内用療法）も考えてみてください。

破壊性甲状腺中毒症：発熱・前頸部痛を主訴とする亜急性甲状腺炎や、橋本病をベースとした無痛性甲状腺炎、インターフェロンやアミオダロンなどによる薬剤性甲状腺中毒症があります。

甲状腺機能低下症：原因として橋本病（慢性甲状腺炎）が最も多いですが、先天性甲状腺機能低下症や薬剤性甲状腺機能低下症（向精神薬など）も少なくありません。便秘や体重増加、皮膚の乾燥、顔のむくみ、脱毛などを訴えます。

● 副甲状腺疾患

高カルシウム血症：副甲状腺腫による原発性副甲状腺機能亢進症や悪性腫瘍に伴う高カルシウム血症、ビタミンD中毒があります。尿路結石を繰り返します。

低カルシウム血症：成人では特発性副甲状腺機能低下症があります。小児では、先天性副甲状腺機能低下症や偽性副甲状腺機能低下症があります。

骨粗鬆症：高齢化に伴い、閉経後の原発性骨粗鬆症が増加しています。ステロイドホルモンによる続発性骨粗鬆症にも注意が必要です。

● 副腎疾患

副腎インシデンタローマ：CTやMRIで偶然見つかった副腎腫瘍の機能評価をします。

副腎皮質機能亢進症：原発性アルドステロン症やクッシング症候群などがあります。多くは副腎腫瘍が原因です。高血圧や糖尿病、メタボリック症候群の原因になります。

副腎髄質機能亢進症：褐色細胞腫や傍神経節腫が原因です。術後数年後に転移が見つかるケースも少なくありません。発作性の高血圧が特徴です。

副腎皮質機能低下症：アチソン病や先天性副腎過形成などが原因となります。急性副腎不全（副腎クリーゼ）を発症することがあります。

● 性腺疾患

ターナー症候群、クラインフェルター症候群、多嚢胞性卵巣症候群などです。

●内分泌性高血圧

高血圧の約15%はホルモンの異常による内分泌性高血圧で、下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎、腎臓などのホルモン過剰が原因となります。適確な診断と治療で治癒可能なことが多いので、専門医の受診を勧めます。高血圧の～10%に原発性アルドステロン症が見つかります。

●メタボリックシンドローム

高血圧、肥満、糖尿病などの生活習慣病の中にも内分泌の病気が隠れています。

●サルコペニア

加齢によって筋肉量が減り、握力や歩く速度が低下するなど、身体機能に影響がでる状態。日常生活に支障がでるのみならず、転倒・骨折、生活習慣病、認知症などのさまざまな病気のリスクとなります。

●その他

腎性尿崩症、多発性内分泌腺腫症(MENⅠ型, MENⅡ型)

電解質異常(低カリウム血症、低ナトリウム血症など)、高脂血症、高尿酸血症など、その他の内分泌代謝疾患

□ 診療(業務)内容

●外来では、血液検査、画像検査(レントゲン、CT、MRI、アイソトープ検査や甲状腺エコー)、甲状腺の細胞診などを行っています。遺伝子診断・遺伝相談、セカンドオピニオン外来を実施しています。本年度より新たに骨粗鬆症・サルコペニア専門外来を開設しました。

●入院では、上記疾患の診断と治療の他、バセドウ病のアイソトープ治療、甲状腺眼症のステロイドパルス療法、原発性アルドステロン症の副腎静脈サンプリング検査などを実施しています。

□ 診療実績(令和元年度)

入院患者数

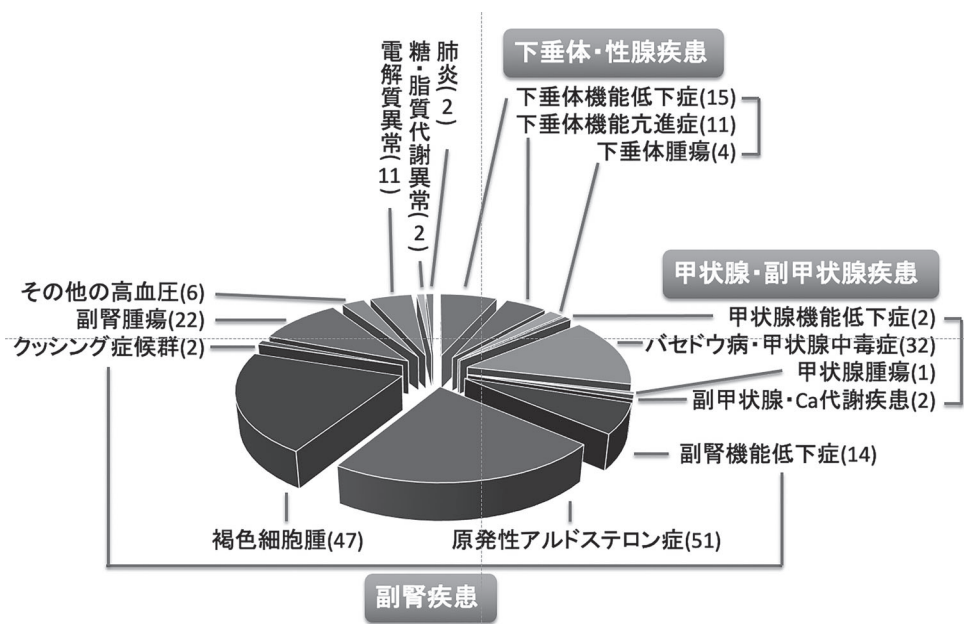
1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
3.7名	210名	6.2日

外来患者数

1日平均総患者数	年間初診患者数
56.6名	1,440名

主な検査の件数など

甲状腺エコー	甲状腺細胞診	副腎静脈サンプリング
1,465名	136件	27件



〈福島県県外甲状腺検査〉

平成23年3月11日に発生した東日本大震災によって、東京電力福島第一原子力発電所では、放射性物質の放出を伴う事故(以下、福島第一原発事故という)が発生した。この事故は、国際原子力・放射線事象評価尺度(International Nuclear and Radiological Event Scale: INES)において、1986年4月26日に旧ソビエト連邦(現ウクライナ)で発生したチェルノブイリ原子力発電所事故(以下「チェルノブイリ原発事故」という)と同等の「7」(暫定)とされている。チェルノブイリ原発事故においては、事故直後に食品等の規制がなされなかったことなどに起因し、周辺住民の放射性ヨウ素による内部被ばくが拡大し、小児の甲状腺がんが激増する事態となった。このことから、福島第一原発事故においても小児の甲状腺がん発症への懸念が高まっている。このため、福島県では県民の健康見守り事業である「県民健康管理調査」を実施し、その中で、福島第一原発事故発生時に18歳以下の小児であった者に対する甲状腺検査を行っている。

「県民健康管理調査」事業は、福島第一原発事故による放射性物質の拡散や避難等を踏まえ、県民の被ばく線量の評価を行うとともに、県民の健康状態を把握し、疾病の予防、早期発見、早期治療につなげることで、将来にわたる県民の健康維持・増進を図ることを目的としている。財源には、国及び福島県からの出資金並びに東京電力株式会社から福島県への賠償金等から構成される「福島県民健康管理基金」が充てられている。検査・診断等は、福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターが主体となって行っている。県民健康管理調査は、外部被ばく線量の推計を目的とした「基本調査」と、健康状態の把握を目的とした「詳細調査」から構成されている。

甲状腺検査

事故当時18歳以下の小児(平成4年4月2日以降に生まれた者)を対象とし、以下の2つの検査から構成されている。

- 先行検査 平成23年10月から平成26年3月末までに行われる、1回目の甲状腺検査
- 本格検査 平成26年4月以降、20歳までは2年ごと、それ以降は5年ごとに継続して行われる甲状腺検査

チェルノブイリ原発事故のデータから、小児甲状腺がんが増加するのは事故後4～5年を経過して以降とされている。このことを踏まえつつ、事故直後に開始された先行検査は、福島第一原発事故後3年以内の小児の甲状腺の状態を把握することで、放射線被ばくによる影響が考えにくい時点での疾患の頻度を記録し、将来の健康管理の土台をつくることを目的としている。一方、事故後3年を経て開始される予定の本格検査は、放射線被ばくの影響についての追跡調査と健康管理を目的としている。平成25年現在行われているのは先行検査である。

先行検査はさらに、対象者全員に対して行われる一次検査と、一次検査で疑わしい所見のあった者に対してのみ行われる、診断確定のための二次検査で構成される。

一次検査は甲状腺エコー検査(超音波検査)である。二次検査は甲状腺エコー検査に加え、採血・尿検査が行われるほか、必要な場合は細胞診(甲状腺の細胞を採取して行う検査)が行われる。

京都医療センター内分泌・代謝内科では、京都府下への避難者(京都府内居住者)を対象に一次検査と二次検査を実施している。

	福島甲状腺エコー
2012年度	9件
2013年度	26件
2014年度	9件
2015年度	21件
2016年度	11件
2017年度	11件
2018年度	10件
2019年度	21件

□ 活動報告(学会・研究発表など)

分類	演者(当院)	タイトル	学会名	開催地	発表年月日	会期
国内学会	田上 哲也	GATAファミリーによる脱共役タンパク質を介したエネルギー代謝調節の基礎的検討	日本薬学会第139年会	千葉	2019.3.23	2019.3.20-23
国内学会	田上 哲也	IGF-1の抗肥満作用を標的としたシグナル伝達経路に関する基礎的検討	日本薬学会第139年会	千葉	2019.3.23	2019.3.20-23
国内学会	石原 裕己, 須川 琢, 兼子 大輝, 廣嶋 佳歩, 天野 綾, 横本 真希, 馬越 洋宜, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 成瀬 光栄, 田上 哲也, 島津 章	血中レニン値とアルドステロン値の反応に解離を認められた若年性高血圧症の一例	第92回日本内分泌学会学術総会	仙台	2019.5.9	2019.5.9-11
国内学会	天野 綾, 須川 琢, 兼子 大輝, 石原 裕己, 廣嶋 佳歩, 馬越 洋宜, 立木 美香, 田上 哲也, 日下部 徹, 浅原 哲子, 島津 章, 小笠原 辰樹	排尿時の血中ノルアドレナリン上昇が診断の一助となった膀胱褐色細胞腫の一例	第92回日本内分泌学会学術総会	仙台	2019.5.10	2019.5.9-11
国内学会	兼子 大輝, 馬越 洋宜, 須川 琢, 石原 裕己, 廣嶋 佳歩, 天野 綾, 横本 真希, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 島津 章, 田上 哲也, 成瀬 光栄	原発性アルドステロン症病型診断における座位生理食塩水負荷試験の有用性	第92回日本内分泌学会学術総会	仙台	2019.5.10	2019.5.9-11
国内学会	立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄	副腎皮質癌の診断・治療における内分泌機能検査	第92回日本内分泌学会学術総会	仙台	2019.5.11	2019.5.9-11
国内学会	立木 美香, 横本 真希, 馬越 洋宜, 須川 琢, 兼子 大輝, 石原 裕己, 廣嶋 佳歩, 天野 綾, 島津 章, 成瀬 光栄, 田上 哲也	悪性褐色細胞腫・パラガンogliomaの臨床的特徴 自験100例での検討	第92回日本内分泌学会学術総会	仙台	2019.5.11	2019.5.9-11
国内学会	田上 哲也	IGF-1のエネルギー代謝に関する基礎的検討	第92回日本内分泌学会学術総会	仙台	2019.5.11	2019.5.9-11
国際学会	兼子 大輝, 馬越 洋宜, 石原 裕己, 須川 琢, 難波 多挙, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 田上 哲也	Seated Saline Infusion Test in Predicting Subtype Diagnosis of Primary Aldosteronism	International Symposium for Aldosterone and Related Substances in Hypertension 2019	仙台	2019.5.11	2019.5.11-2019.5.12
国内学会	小林 真以子, 須川 琢, 兼子 大輝, 石原 裕己, 難波 多挙, 立木 美香, 田上 哲也	42歳でTurner症候群と診断した橋本病の一例	第34回日本女性医学学会学術集会	福岡	2019.11.3	2019.11.2-3
国内学会	兼子 大輝, 須川 琢, 石原 裕己, 廣嶋 佳歩, 難波 多挙, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 田上 哲也	肺癌精査中に増大が判明し診断に苦慮した出血性副腎偽嚢胞の1例	第29回臨床内分泌代謝Update	高知	2019.11.29	2019.11.29-30
国内学会	田上 哲也	バセドウ病TRAbの大半はニュートラル型である!?	第62回日本甲状腺学会学術集会	前橋	2019.10.11	2019.10.10-12
国内学会	石原 裕己, 辻 拓也, 須川 琢, 兼子 大輝, 廣嶋 佳歩, 難波 多挙, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 田上 哲也	浮腫に伴う上気道閉塞に対して緊急気管切開となった橋本病の一例	第62回日本甲状腺学会学術集会	前橋	2019.10.11	2019.10.10-12
国内学会	須川 琢, 兼子 大輝, 立木 美香, 廣嶋 佳歩, 石原 裕己, 難波 多挙, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 田上 哲也	23年後に再発した亜急性甲状腺炎の一例	第62回日本甲状腺学会学術集会	前橋	2019.10.11	2019.10.10-12
国内学会	立木 美香	副腎偶発腫と原発性アルドステロン症のクルニカルパス	第29回臨床内分泌代謝Update	高知	2019.11.29	2019.11.29-2019.11.30
国内学会	立木 美香, 田上 哲也, 奥野 博, 森吉 弘毅, 成瀬 光栄	高血圧精査により発見された両側副腎腫瘍の1例	第23回日本臨床内分泌病理学会学術集会	東京	2019.10.5	2019.10.4~2019.10.5
国内学会	田上 哲也	タバコ煙抽出物はコレステロール代謝に影響を及ぼすか.	日本薬学会 第140年会	京都	誌上発表	2020.3.25-28.

国内学会	田上 哲也	Apigenin がコレステロール代謝に及ぼす影響の基礎的検討.	日本薬学会近畿支部総会・大会第69回(令和1年度)	兵庫	2019. 10. 12	2019. 10. 12
国内学会	田上 哲也	タバコ煙抽出物が内分泌・代謝に及ぼす影響の基礎的検討.	日本薬学会近畿支部総会・大会第69回(令和1年度)	兵庫	2019. 10. 12	2019. 10. 12
国際学会	Kazutaka Namba	New Genetic Diagnostics in Primary Aldosteronism	American Heart Association, Scientific Sessions 2019	Philadelphia, USA	2019.11.17	11.16.2019-11.18.2019
国内学会	野村 英生, 日下部 徹, 小鳥 真司, 浅原 哲子	四肢優位の特異な脂肪沈着を契機に紹介され、脂肪性浮腫と診断した肥満症の一例	第92回日本内分泌学会学術総会	仙台	2019.5.9	2019.5.9 ~ 2019.5.11
国内学会	清水 美佳, 日下部 徹, 横田 繁史, 井上 隆之, 田中 将志, 北野 隆司, 野村 英生, 村中 和哉, 山陰 一, 島津 章, 浅原 哲子	肥満糖尿病モデルマウスに対する低炭水化物食とSGLT2阻害薬の糖・脂質代謝に及ぼす影響の検討	第92回日本内分泌学会学術総会	仙台	2019.5.10	2019.5.9 ~ 2019.5.11
国内学会	小西 陽介, 飛騨 美希, 和田 美智子, 北 誠, 橋本 有紀子, 高垣 愉佳, 江本 郁子, 安彦 郁, 日下部 徹, 浅原 哲子, 高倉 賢二	認定遺伝カウンセラーが中心となった遺伝診療部の運営	第43回遺伝カウンセリング学会学術集会	札幌	2019.8.3	2019.8.2 ~ 2019.8.4
国内学会	日下部 徹, 浅原 哲子	国立病院機構ネットワーク共同研究による2型糖尿病とサルコペニア	第74回日本体力医学会大会	茨城	2019.9.19	2019.9.19 ~ 2019.9.21
国内学会	日下部 徹, 井上 隆之, 田中 将志, 山陰 一, 浅原 哲子	肥満症や2型糖尿病治療における低炭水化物食とSGLT2阻害薬の有用性の相違	第21回応用薬理シンポジウム	静岡	2019.9.20	2019.9.20 ~ 2019.9.21
国内学会	井上 隆之, 田中 将志, 山陰 一, 村中 和哉, 池上 健太郎, 日下部 徹, 浅原 哲子	認知症発症予知因子・TREM2の脂肪組織における病態生理学的意義の解明	第21回応用薬理シンポジウム	静岡	2019.9.20	2019.9.20 ~ 2019.9.21
国内学会	池上 健太郎, 日下部 徹, 村中 和哉, 赤松 裕訓, 山陰 一, 井上 隆之, 浅原 哲子	肥満患者における骨格筋量低下が心血管リスクに及ぼす影響	第21回応用薬理シンポジウム	静岡	2019.9.20	2019.9.20 ~ 2019.9.21
国内学会	日下部 徹, 横本 真希, 石原 裕己, 兼子 大輝, 須川 琢, 難波多 拳, 立木 美香, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 田上 哲也	骨粗鬆症・サルコペニア外来における筋・骨連関の検討	第21回日本骨粗鬆症学会	神戸	2019.10.11	2019.10.11 ~ 2019.11.13
国内学会	日下部 徹, 横田 繁史, 清水 美佳, 井上 隆之, 田中 将志, 北野 隆司, 山陰 一, 浅原 哲子	肥満糖尿病モデル動物において低炭水化物食とSGLT2阻害薬が体組成および糖脂質代謝に及ぼす影響	第40回日本肥満学会&第37回日本肥満症治療学会学術集会	東京	2019.11.2	2019.11.2 ~ 2019.11.3
国内学会	日下部 徹, 浅原 哲子	女性の肥満と痩せにおけるサルコペニアの実態	第40回日本肥満学会&第37回日本肥満症治療学会学術集会	東京	2019.11.2	2019.11.2 ~ 2019.11.3
国内学会	山陰 一, 田中 将志, 井上 隆之, 村中 和哉, 和田 啓道, 長谷川 浩二, 日下部 徹, 浅原 哲子	生活習慣病における新規認知症予知バイオマーカー候補・sTREM2の臨床的意義の検討	第40回日本肥満学会&第37回日本肥満症治療学会学術集会	東京	2019.11.2	2019.11.2 ~ 2019.11.3
国内学会	池上 健太郎, 日下部 徹, 村中 和哉, 赤松 裕訓, 山陰 一, 井上 隆之, 石井 好二郎, 浅原 哲子	肥満・メタボ外来通院患者におけるサルコペニアの実態調査	第40回日本肥満学会&第37回日本肥満症治療学会学術集会	東京	2019.11.2	2019.11.2 ~ 2019.11.3
国内学会	日下部 徹, 赤松 裕訓, 石原 裕己, 田上 哲也, 八十田 明宏, 浅原 哲子	大学生の体組成・筋力・食習慣・身体活動に関する実態調査—若年者におけるサルコペニアの検討—	第6回日本サルコペニア・フレイル学会	新潟	2019.11.9	2019.11.9 ~ 2019.11.10

□ 投稿論文など

分類	著者(当院)	タイトル	著書・雑誌名	vol.	No.	page	編集者等	出版社	発行年月
英文論文	田上 哲也, 廣嶋 佳歩, 馬越 洋宜, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 島津 章	Experimental Reproduction of Dynamic Fluctuation of TSH Receptor-Binding Antibodies Between Stimulation and Inhibition.	J Endocr Soc.	3	12	2361- 2373			2019.12.1
英文論文	兼子 大輝, 馬越 洋宜, 石原 裕己, 須川 琢, 難波 多挙, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 田上 哲也	Seated saline infusion test in predicting subtype diagnosis of primary aldosteronism.	Clin Endocrinol (Oxf).	91	6	737- 742			2019.11.6
英文論文	田上 哲也	Cigarette Smoke Extract Modulates Functions of Peroxisome Proliferator- Activated Receptors.	Biol Pharm Bull.	42	10	1628- 1636			2019
英文論文	田上 哲也	A nationwide survey regarding the life situations of patients with thalidomide embryopathy in Japan, 2018: First report.	Birth Defects Res.	111	20	1633- 1642			2019.6.24
英文論文	田上 哲也	Insulin-like growth factor-1 directly mediates expression of mitochondrial uncoupling protein 3 via forkhead box O4.	Growth Horm IGF Res.	46-47		24-35			2019.5.29
英文論文	石原 裕己, 須川 琢, 兼子 大輝, 廣嶋 佳歩, 天野 綾, 馬越 洋宜, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 島津 章, 田上 哲也	The Delayed Diagnosis of Thyroid Storm in Patients with Psychosis.	Intern Med.	58	15	2195- 2199			2019.4.17
英文論文	立木 美香, 成瀬 光栄	Effect of cosyntropin during adrenal venous sampling on subtype of primary aldosteronism: analysis of surgical outcome.	Eur J Endocrinol.	182	3	265- 273			2020.3
英文論文	奥野 博, 立木 美香, 成瀬 光栄	Miction-induced Hypertension Disclosed by Home Blood Pressure Measurement in a Patient with Small Paraganglioma.	Intern Med.		Epub ahead of print				2019.12

英文論文	立木 美香, 成瀬 光栄	Predictors of Clinical Success After Surgery for Primary Aldosteronism in the Japanese Nationwide Cohort.	J Endocr Soc.	3	11	2012-2022			2019.8
英文論文	立木 美香, 成瀬 光栄	Correlation between urinary fractionated metanephrines in 24-hour and spot urine samples for evaluating the therapeutic effect of metyrosine: a subanalysis of a multicenter, open-label phase I/II study.	Endocr J	66	12	1063-1072			2019.12
英文論文	立木 美香, 成瀬 光栄	Historical changes and between-facility differences in adrenal venous sampling for primary aldosteronism in Japan.	J Hum Hypertens.	34	1	34-42			2020.1
英文論文	立木 美香, 成瀬 光栄	Association Between Acute Fall in Estimated Glomerular Filtration Rate After Treatment for Primary Aldosteronism and Long-Term Decline in Renal Function.	Hypertension.	74	3	630-638			2019.9
英文論文	立木 美香, 成瀬 光栄	Lateralizing Asymmetry of Adrenal Imaging and Adrenal Vein Sampling in Patients With Primary Aldosteronism.	J Endocr Soc.	3	7	1393-1402			2019.5
英文論文	立木 美香, 成瀬 光栄	Sex Difference in the Association Between Subtype Distribution and Age at Diagnosis in Patients With Primary Aldosteronism.	Hypertension.	74	2	368-374			2019.8
英文論文	立木 美香, 成瀬 光栄	Clinical and biochemical outcomes after adrenalectomy and medical treatment in patients with unilateral primary aldosteronism.	J Hypertens	37	7	1513-1520			2019.7
英文論文	立木 美香, 成瀬 光栄	Latent Autonomous Cortisol Secretion From Apparently Nonfunctioning Adrenal Tumor in Nonlateralized Hyperaldosteronism.	J Clin Endocrinol Metab.	104	10	4382-4389			2019.10

英文論文	立木 美香, 成瀬 光栄	Influence of antihypertensive drugs in the subtype diagnosis of primary aldosteronism by adrenal venous sampling.	J Hypertens	37	7	1493-1499			2019.7
英文論文	立木 美香, 成瀬 光栄	High Prevalence of Diabetes in Patients With Primary Aldosteronism (PA) Associated With Subclinical Hypercortisolism and Prediabetes More Prevalent in Bilateral Than Unilateral PA: A Large, Multicenter Cohort Study in Japan.	Diabetes Care	42	5	938-945			2019.5
英文論文	難波 多挙	Somatic CACNA1H mutation as a cause of aldosterone-producing adenoma.	Hypertension.	75	3	645-649			2020.3
英文論文	難波 多挙	Genetic, Cellular, and Molecular Heterogeneity in Adrenals With Aldosterone-Producing Adenoma.	Hypertension.						2020.3 (E-pub)
英文論文	田上 哲也	IGF-1 regulate the expression of uncoupling protein 2 via FOXO1.	Growth Factors.				2020 Mar 10:1-10. doi: 10.1080/08977194.2020.1739032. [Epub ahead of print]		2020.3 (E-pub)
英文論文	日下部 徹	Imaging spectrum of abnormal subcutaneous and visceral fat distribution.	Insights Imaging	11	1	24			2020.2
英文論文	日下部 徹	Seipin-linked congenital generalized lipodystrophy type 2: a rare case with multiple lytic and pseudo-osteopoikilosis lesions.	Acta Radiol Open	8	12	2058460119892407			2019.12
英文論文	日下部 徹	Background characteristics and postoperative outcomes of insufficient weight loss after laparoscopic sleeve gastrectomy in Japanese patients.	Ann Gastroenterol Surg	3	6	638-647			2019.8

英文論文	日下部 徹	Clinical characteristics in two patients with partial lipodystrophy and Type A insulin resistance syndrome due to a novel heterozygous missense mutation in the insulin receptor gene.	Diabetes Res Clin Pract	152	-	79-87			2019.6
英文論文	山陰 一, 田中 将志, 井上 隆之, 小鳥 真司, 日下部 徹, 浅原(佐藤) 哲子	Effects of dapagliflozin on the serum levels of fibroblast growth factor 21 and myokines and muscle mass in Japanese patients with type 2 diabetes: a randomized, controlled trial.	J Diabetes Investig	in press	in press	in press			2019.11
英文論文	浅原(佐藤) 哲子, 日下部 徹	Rationale, Design, and Methods of the Study of Comparison of Canagliflozin vs. Tenzinogliptin Against Basic Metabolic Risks in Patients with Type 2 Diabetes Mellitus (CANTABILE study): Protocol for a Randomized, Parallel-Group Comparison Trial.	Diabetes Ther	11	1	347-358			2019.11
英文論文	日下部 徹	A combination of dietary fat intake and nicotine exposure enhances CB1 endocannabinoid receptor expression in hypothalamic nuclei in male mice.	Neurosci Lett	714	-	134550			2020.1
英文論文	井上 隆之, 山陰 一, 田中 将志, 日下部 徹, 島津 章, 浅原(佐藤) 哲子	Oxytocin Suppresses Inflammatory Responses Induced by Lipopolysaccharide through Inhibition of the eIF-2-ATF4 Pathway in Mouse Microglia.	Cells	8	6	pii: E527			2019.5
英文論文	日下部 徹	Clinical characteristics in two patients with partial lipodystrophy and Type A insulin resistance syndrome due to a novel heterozygous missense mutation in the insulin receptor gene.	Diabetes Res Clin Pract	152	-	79-87			2019.6
英文論文	井上 隆之, 田中 将志, 山陰 一, 日下部 徹, 島津 章, 浅原(佐藤) 哲子	Pleiotropic neuroprotective effects of taxifolin in cerebral amyloid angiopathy.	Proc Natl Acad Sci U S A	116	20	10031-10038			2019.5

英文論文	田中 将志, 山陰 一, 井上 隆之, 小鳥 真司, 日下部 徹, 島津 章, 浅原(佐藤) 哲子	Beneficial Effects of Ipragliflozin on the Renal Function and Serum Uric Acid Levels in Japanese Patients with Type 2 Diabetes: A Randomized, 12-week, Open-label, Active-controlled Trial.	Intern Med	59	5	601-309			2020.3
和文総説・著書	田上 哲也	内分泌疾患の診かた, 考えかた.	内分泌疾患の診かた, 考えかた.			1-229		中外医学社	2019.5.15
和文総説・著書	田上 哲也	日本甲状腺学会(編)パセドウ病治療ガイドライン2019	日本甲状腺学会(編)パセドウ病治療ガイドライン2019			1-174		南江堂	2019.5.15
和文原著論文	小林 真以子, 須川 琢, 兼子 大輝, 石原 裕己, 難波 多挙, 立木 美香, 田上 哲也	42歳でTurner症候群と診断した橋本病の一例	日本女性医学学会雑誌	27	1	253			2019.10
和文原著論文	兼子 大輝, 須川 琢, 石原 裕己, 廣嶋 佳歩, 難波 多挙, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 田上 哲也	肺癌精査中に増大が判明し診断に苦慮した出血性副腎偽嚢胞の1例	日本内分泌学会雑誌	95	2	742			2019.10
和文総説・著書	立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄	【医薬品副作用学(第3版)下-薬剤の安全使用アップデート-】臓器・系統別副作用各論 重大な副作用を中心に 代謝・内分泌 医原性クッシング症候群	日本臨床 医薬品副作用学(下)	77	増刊4	475-477		日本臨床社	2019.7
和文原著論文	田上 哲也	GATAファミリーによる脱共役タンパク質を介したエネルギー代謝調節の基礎的検討	日本薬学会年会要旨集	139	3	168			2019.3
和文原著論文	田上 哲也	IGF-1の抗肥満作用を標的としたシグナル伝達経路に関する基礎的検討	日本薬学会年会要旨集	139	3	167			2019.3
和文原著論文	立木 美香, 横本 真希, 馬越 洋宜, 須川 琢, 兼子 大輝, 石原 裕己, 廣嶋 佳歩, 天野 綾, 島津 章, 成瀬 光栄, 田上 哲也	悪性褐色細胞腫・パラガングリオーマの臨床的特徴 自験100例での検討	日本内分泌学会雑誌	95	1	497			2019.4
和文原著論文	田上 哲也	IGF-1のエネルギー代謝に関する基礎的検討	日本内分泌学会雑誌	95	1	490			2019.4

和文原著論文	天野 綾, 須川 琢, 兼子 大輝, 石原 裕己, 廣嶋 佳歩, 馬越 洋宜, 立木 美香, 田上 哲也, 日下部 徹, 浅原 哲子, 島津 章, 小笠原 辰樹	排尿時の血中ノルアドレナリン上昇が診断の一助となった膀胱褐色細胞腫の一例	日本内分泌学会雑誌	95	1	457			2019.4
和文原著論文	石原 裕己, 須川 琢, 兼子 大輝, 廣嶋 佳歩, 天野 綾, 横本 真希, 馬越 洋宜, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 成瀬 光栄, 田上 哲也, 島津 章	血中レニン値とアルドステロン値の反応に解離を認めた若年性高血圧症の一例	日本内分泌学会雑誌	95	1	441			2019.4
和文原著論文	兼子 大輝, 馬越 洋宜, 須川 琢, 石原 裕己, 廣嶋 佳歩, 天野 綾, 横本 真希, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 島津 章, 田上 哲也, 成瀬 光栄	原発性アルドステロン症病型診断における座位生理食塩水負荷試験の有用性	日本内分泌学会雑誌	95	1	396			2019.4
和文原著論文	立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄	副腎皮質癌の診断・治療における内分泌機能検査	日本内分泌学会雑誌	95	1	271			2019.4
和文総説・著書	難波 多挙, 田上 哲也, 浅原 哲子	【循環器疾患とアルドステロン】原発性アルドステロン症と糖代謝異常	循環器内科	86	2	204-208		科学評論社	2019.8
和文総説・著書	成瀬 光栄, 立木 美香, 田上 哲也	【腎臓・高血圧診療・研究のアップデート】原発性アルドステロン症の診断と治療 up-to-date	循環器内科	85	1	81-84		科学評論社	2019.1
和文総説・著書	成瀬 光栄, 立木 美香	ガイドライン ココだけおさえる 褐色細胞腫・パラグングリオーマ診療ガイドライン2018	日本医事新報	4995		30-34			2020.1
和文総説・著書	成瀬 光栄, 立木 美香	【内分泌疾患-common disease】に潜む内分泌疾患【実地医家が知っておくべき内分泌疾患 原発性アルドステロン症 診療方針選択と患者へのIC	Medical Practice	37	1	57-61			2020.1
和文総説・著書	馬越 洋宜, 立木 美香, 成瀬 光栄	内分泌がん 副腎がん	What's New in Oncology がん治療エッセンシャルガイド	4		328-334	佐藤 隆美, 藤原 康弘, 古瀬 純司, 大山 優	南山堂	2019.5

和文総説・著書	立木 美香, 難波 綾, 成瀬 光栄	原発性副甲状腺機能亢進症と高血圧	副甲状腺・骨代謝疾患診療マニュアル	2		209	平田結喜緒, 竹内 靖博, 杉本 利嗣, 成瀬 光栄	診断と治療社	2019.5
和文総説・著書	成瀬 光栄, 立木 美香, 田上 哲也	原発性アルドステロン症	泌尿器科外来マスターバイブル	1		242-247	「臨床泌尿器科」編集委員会	医学書院	2019.4
和文総説・著書	立木 美香, 成瀬 光栄	クッシング症候群 デキサメタゾン抑制試験、CRH試験	内分泌機能検査実施マニュアル	3		68-69	成瀬 光栄, 平田 結喜緒, 肥塚 直美	診断と治療社	2019.5
和文総説・著書	成瀬 光栄, 立木 美香	副腎疾患	診療ガイドラインUP-TO-DATE2020→2021	1		435-442	門脇 孝, 小室 一成, 宮地 良樹	メディカルレビュー社	2020.2
和文原著論文	石原 裕己	高齢糖尿病患者におけるサルコペニアと転倒恐怖との関連性:SARC-F日本語版(SARC F-J)を用いた検討.	日本サルコペニア・フレイル学会誌	3	1	85-91			2019
和文総説・著書	日下部 徹	肥満、糖尿病に合併するサルコペニア	別冊BIO Clinica 慢性炎症と疾患	8	2	78-82		(株)北隆館	2019.10
和文総説・著書	日下部 徹	AGPAT2遺伝子変異による先天性全身性脂肪萎縮症の臨床的特徴	季刊誌『The Lipid』	30	2	98-102		(株)メディカルレビュー社	2019.4